

2024年度 SP+ Fund

(戦略的パートナーシップ校等との国際共同研究支援ファンド) 募集要項

【趣旨】

本学では、大学間 MOU を有する世界に卓越した大学のうち、各部署での活発な研究交流を分野横断的に展開させるとともに、新たな学術分野での共同研究や人材の流動性を促進するため、学長（執行部）レベルでの合意に基づいて連携を強化していく大学等を「戦略的パートナーシップ校」（以下、「SP 校」という。）とし、以下の5大学と協定を締結しております。



SP+ Fund は、SP 校との持続的な研究交流をより深化させるとともに、各 SP 校を軸にさらに複数機関との発展的な国際共同研究を支援するためのものです。本ファンドには大きく2つのプログラムがあり、**General Program** では SP 校等との国際共同研究プロジェクトを、**ECR (Early Career Researcher) Program** では SP 校との若手研究者交流の計画を募集します。

- 採択件数：General Program、ECR Program を合わせて 20 件程度
- 採否結果通知：2024 年 6 月中旬
- プロジェクト・渡航期間：2024 年 7 月～2025 年 3 月上旬

【申請方法、申請期日】

- 次頁以降の条件を確認の上、申請書類はすべて PDF ファイルとし、所属部局事務を通じて企画部国際交流課国際交流推進掛 (apply-intl@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp) へ提出してください。
- 所属部局事務から国際交流課への提出期日：2024 年 5 月 8 日（水）
※各部署では上記より早く期日が設けられていますので、必ず自身の所属部局事務への提出期日をご確認ください。

【各プログラムについて】

<General Program>

| | |
|------|---|
| 支援内容 | <p>SP 校等との国際共同研究プロジェクトを支援します。以下2つの区分があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Bilateral (Bi) : SP 校と本学との 2 機関で実施するプロジェクト ・ Multilateral (Multi) : SP 校と本学に加え、さらに海外の 1 機関以上 (計 3 機関以上) で実施するプロジェクト |
| 活動例 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究ワークショップ、学術会議、ラウンドテーブル、シンポジウム等の実施 ・ 共同研究や研究打合せにかかる渡航・招へい |
| 申請資格 | <p>本学常勤の教員 (教授、准教授、講師、助教)</p> <p>※以下について確認した上で申請してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本申請プロジェクト期間を通して本学と雇用関係があること ・ フルタイムの特定有期雇用教員の場合は、雇用元のプロジェクト責任者の承認を得ていること |
| 支援額 | 1 件あたり 150 万円を上限とします。 |
| 資金使途 | 共同研究プロジェクトにおける共催イベントや研究打合せ等に係る渡航・招へい旅費、会場借料、イベント運営補助者経費、会議費 (対面でのイベント開催時のレセプション費用等)、国際共著論文等の投稿・掲載料 等 |
| 申請書類 | <p>①2024 年度 SP+ Fund 申請書 (General) ※日本語、英語いずれの申請も可</p> <p>②SP+ Fund への申請にかかる同意書 (General)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都大学申請者用 ・ 海外機関の研究代表者用 <p>③CV : 申請者および SP 校の代表者のもの (Multi の場合はその他の機関の代表者分も)</p> <p>※CV は 1 名につき A4 2 ページ以内としてください。</p> |
| 審査基準 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請計画の一貫性、明確さ ・ プロジェクトの学術的意義、期待される成果 ・ 協働関係の継続性 (若手研究者の参画、プロジェクト後の継続的な活動、外部資金への共同申請等) ・ (Bi の場合) プロジェクトが本学と SP 校との組織間関係の強化に資するか (Multi の場合) SP 校を含む当該機関との協働の必要性、連携による波及効果 ・ 申請経費の必要性・妥当性 <p>※Bi、Multi いずれの場合も、<u>ハンブルク大学が含まれる共同研究プロジェクトについては、Planetary Health に関連するテーマのものを優先的に支援します。</u></p> <p>参考 : Planetary Health について (Planetary Health Alliance ウェブサイト)</p> <p>https://www.planetaryhealthalliance.org/planetary-health</p> |

<ECR Program>

| | |
|------------------|--|
| 支援内容 | <p>研究のための SP 校への若手研究者の派遣および SP 校からの若手研究者の招へいに係る旅費を支援します。</p> <p>※1 件の申請につき、派遣または招へいする若手研究者は 1 名とします。</p> <p>※本学から派遣する若手研究者の渡航先は、SP 校のいずれか 1 校とします。</p> |
| 申請資格 | <p>本学常勤の教員（教授、准教授、講師、助教）</p> <p>※本学からの派遣者が大学院生または研究員の場合は、指導教員より申請してください。</p> <p>※申請プロジェクト期間を通して本学との雇用関係があることを確認した上で申請してください。</p> |
| 支援対象者 (若手研究者) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 修士課程学生 ・ 博士課程学生 ・ 2024 年 4 月 1 日時点で修士又は博士の学位取得後 10 年以内の助教又は研究員 <p>※学位取得後の年数は、産前・産後休暇、育児休業期間を除きます。</p> <p>※以下について確認した上で申請してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 申請プロジェクト期間を通して本学または SP 校との雇用関係があること（学生の場合は在学中であること） ➢ 本学から若手研究者を派遣する場合は、派遣者のエフォート管理および出張手続き上の問題がないこと |
| 支援額 | 1 件あたり 20 万円（国立台湾大学）、50 万円（その他の SP 校）を上限とします。 |
| 資金使途 | 若手研究者の派遣・招へいにかかる旅費（交通費、宿泊料、その他雑費等） |
| 申請書類 | <p>①申請書（ECR） ※日本語、英語いずれの申請も可</p> <p>②SP+ Fund への申請にかかる同意書（ECR）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都大学申請者用 ・ 若手研究者用（申請者と同一の場合は提出不要） ・ 受入研究者用（申請者と同一の場合は提出不要） <p>③CV：(a) 本学から SP 校への派遣…本学若手研究者および先方受入研究者のもの (b) SP 校から本学への招へい…SP 校の若手研究者および本学受入研究者のもの</p> <p>※(a)、(b)いずれの場合も、1 名につき A4 2 ページ以内としてください。</p> |
| 審査基準 | <ul style="list-style-type: none"> ● 申請計画の一貫性、明確さ ● 協働関係の継続性（本申請による派遣・招へい期間後の継続的な活動、外部資金への共同申請等） ● 派遣・招へいが本学と SP 校との組織間関係の強化に資するか ● 申請経費の必要性・妥当性 <p>※ハンブルク大学への派遣または同大学からの招へいの場合、Planetary Health に関連するテーマでの研究滞在にかかる申請を優先的に支援します。</p> <p>参考：Planetary Health について（Planetary Health Alliance ウェブサイト） https://www.planetaryhealthalliance.org/planetary-health</p> |

【本件に関する問い合わせ先】

企画部国際交流課国際交流推進掛 apply-intl@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp 内線：16-2010、2202